

担当	福島労働局労働基準部健康安全課 課長 秋元篤史 産業安全専門官 阿部 晃 電話 024 - 536 - 4603 (直通)
----	--

福島県内の死亡災害が昨年を上回るペースで発生しています

福島労働局長が安全パトロールを実施ー

令和元年における福島県内の死亡災害が昨年を上回るペースで既に12件発生しています。(別添参照)

このため、死亡者数の58%を占め、最も多く発生している建設業の現場を対象に、福島労働局長(岩瀬信也)が安全パトロールを実施し、施工事業者及び作業従事者に直接労働災害防止の呼びかけを行います。

工事現場においては、墜落・転落災害防止対策、建設機械や移動式クレーンを用いた作業における労働災害防止対策を重点に確認を行います。

なお、今回の安全パトロールは、東北6県(青森県、秋田県、岩手県、宮城県、山形県、福島県)の労働局が同日に実施することとしています。

(安全パトロールの概要)

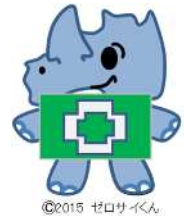
日時 令和元年12月13日(金)午前10時30分から

工事名称 福島天然ガス発電所建設工事

(相馬郡新地町駒ヶ嶺字今神159-1)

発注者 福島ガス発電株式会社

施工者 三菱日立パワーシステムズ株式会社・三菱電機株式会社
特定建設工事共同企業体



©2015 ゼロライくん

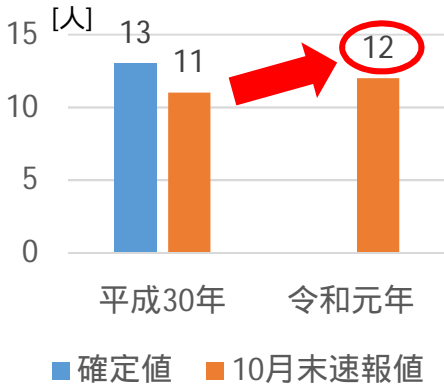
取材(現地)に当たってのお願い

- (1) パトロールの取材に際しては、保護帽(ヘルメット)の着用をお願いします。
(現地でも準備しますが、お持ちの方は持参願います。)
- (2) 現地では、福島労働局健康安全課長(秋元篤史)が取材対応します。
当日の連絡先 福島労働局健康安全課長携帯 090-3361-0328
- (3) 工事現場の入場等については、工事担当者の指示に従って取材をお願いします。
- (4) 入場人数把握のため、**12月11日(水)正午までに別紙によりご連絡願います。**
- (5) 駐車場及び開始時の集合場所は、現地案内図のとおりです。

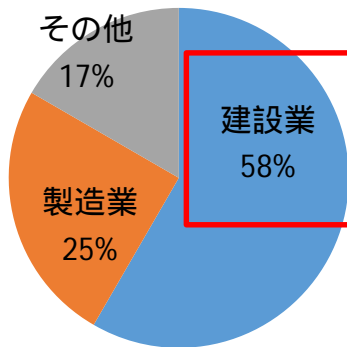
令和元年に建設業で重篤な労働災害が発生しています

- 県内の労働災害による死亡者数は昨年を上回るペースで発生
- 死亡者の半数以上が建設業

県内の死亡災害発生状況



(12人の内訳)

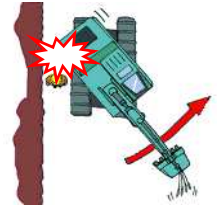


事例：旋回中の重機と土のうとの間に挟まれる

解体用つかみ機で、土のう袋の破碎作業を行っていたところ、近くにいた作業者がつかみ機の後部に移動し、旋回したつかみ機のカウンターウェイトと土のうとの間に挟まれた。

【対策】

旋回半径内への立入禁止措置を講じる
誘導者を配置し、重機を誘導させる

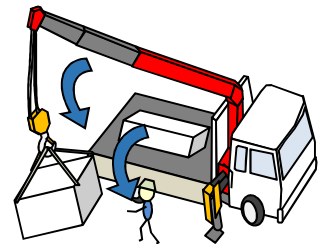


事例：移動式クレーンが転倒し、滑り落ちた荷の下敷きになる

ユニック車で鉄骨をつり降ろす作業中、ユニック車が横転し、荷台から滑り落ちた鉄骨の下敷きになった。

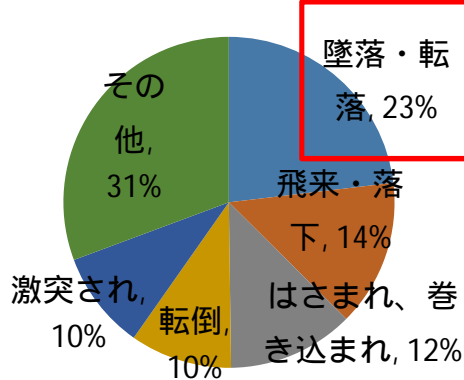
【対策】

地盤を養生し、アウトリガーを最大に張り出す
過負荷防止装置等の安全装置の有無、作動状況を確認する
荷の重量、作業半径を確認する



- 建設業では、足場等からの墜落・転落災害が最も多く発生

県内の死傷災害発生状況
(建設業)



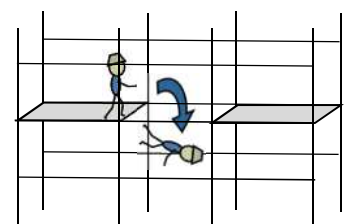
令和元年10月末速報値
「死傷災害」は休業4日以上

事例：足場布板の復旧を忘れ、開口部から墜落 (休業3か月)

足場上4層目で移動しながら外壁部をドリル削孔していたところ、荷揚げのために外していた足場布板が復旧されておらず、開口部から2層目まで墜落した。

【対策】

取り外した部材は、直ちに復旧させる
作業前に、部材取り外し及び脱落の有無を点検する
墜落制止用器具を使用する



現地案内図

モノトーン

福島労働局長安全パトロール
施工者:三菱日立パワーシステムズ株式会社・
三菱電機株式会社特定建設工事共同企業体
工事名称:福島天然ガス発電所建設工事
所在地:相馬郡新地町駒ヶ嶺字今神159-1

守衛室がありますので一旦停車し、集合場所にお入りください。

パトロール現場

集合場所



【 出席連絡票 】

FAX 024 - 535 - 5755

福島労働局労働基準部健康安全課 阿部 あて

報道機関名	氏名

ご担当者 _____

ご連絡先 () _____

現場入場数把握のために、12月11日(水)正午までにFAXにてご連絡ください。